（様式第３号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	V	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	現在、社長1名の体制なので					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	人権・労働	V	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	現在、社長1名の体制なので					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	人権・労働		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	HANAMUKEを活用していただくことでお花をいただく方に発生する過剰な管理コスト（時間）の削減に貢献しています								8.5 8.8									
4	人権・労働	V	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現在、社長1名の体制なので				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5	人権・労働		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	在宅で勤務できる事務所環境を整えています			3					8									
6	人権・労働		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	選択理論心理学の学習を導入しています			3														
7	人権・労働		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	オンラインコミュニティを活用して多様な人材との連携をとってプロジェクトを推進しています					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	人権・労働		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	まだ1名体制ですが、選択理論心理学の学習・経営者コミュニティへの参加をを積極的に活用しています				4	5.5			8	9								
9	人権・労働		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	共同運営で進めているプロジェクトの報酬は担当業務内容に応じて適切に応しています					5.5			8.5		10.2 10.3							
10	人権・労働		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ				3					8									
11	環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	地域で定めたゴミ処理の方法に従って適切に廃棄しています											11.6	12.4		14.1			
12	環境		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	【予定】現状自宅の一角を事務所にしていますが、別で事務所を構えたらこれらの数値を把握できるようにする予定です							7.3						13				
13	環境		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	【予定】事務所で使用するエネルギーを自然エネルギーに変更していく予定です							7.2 7.3					12.4	13.3				
14	環境	V	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	花と緑に関するサービス開発という事業形態なので、有害化学物質を発生させるような事業ではありません			3.9			6.3					11.6	12.4					
15	環境		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	【予定】従来だと廃棄されるお花の茎を活用した商品開発を手掛けています						6.6									15		
16	環境		【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・ペーパーレス化を推進しています・HANAMUKEの普及を通じて過剰装飾の抑制、資材の抑制、廃棄軽減に努めています 【予定】従来だと廃棄されるお花の茎を活用した商品開発を手掛けています												12.5		14.1			
17	環境		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ							6.4 6.6											

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18			【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19			【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ													12.6					
20			【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2						13				
21			【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】現在1名体制ですが、従業員を雇ったら教育体制を整備していくのと、まずは自分自身がそれらの禁止事項を遵守することを心がけています																16 16.5	
23			【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】現在1名体制ですが、従業員を雇ったら教育体制を整備していくのと、まずは自分自身がそれらの行為に関与しない方針を掲げて活動します																16	
24			【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】新サービス開発において特許侵害における調査を専門家に依頼します								8.2 8.3	9								
25			【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・現在1名体制ですが、個人情報に対する情報管理を徹底しています 【予定】従業員を雇ったら個人情報に対する基本方針を定め、社内研修を行いルールの周知徹底を行います																16	
26			【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																	16	
27			【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	提供しているサービスのリスクに関してフィードバックいただける体制を整えています			3.9									12.4					
29			【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	オンラインコミュニティを通じて、品質向上に向けた改善行動を仕組み化しています									9								
30			【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	廃棄される茎を活用した商品開発に努めています						6						12	13	14	15		
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	日本のシングルマザーは所得が低いのが現状。その方々にも花を通じた心の豊かさを提供すべく、支援プロジェクトを立ち上げます	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

		非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	花や植物はどの地域においても共通するコンテンツなので、それを活用した地域貢献を常に念頭に置き現地の花屋さんと連携をとっています。				4					9		11	12		14	15		17
33			【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	クラウドファンディングを通じて花を活用した社会貢献活動を実施しています				4							11			14	15		17
34			【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ									8	9		11	12	13				
35	組織体制		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	まだ1人企業ですがHP掲載、snsやブログの発信を通じて理念の浸透を図っています								8	9								17
36			【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	まだ1人体制ですが、専門家集団を外部に構築し法令遵守の体制を整えています																16	
37			【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	全国の花屋・生産者等業界関係者が参加するオンラインコミュニティの運営をしています																16	
38			【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	オンラインコミュニティを通じていつでも会話できる環境を整えています。また毎月各種テーマの勉強会も開催しています																16	17
39			【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																	16	
40			【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																	16	
41			【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ										9		11		13 13.1			16	
42			【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）